

【表紙】

【提出書類】	臨時報告書
【提出先】	東海財務局長
【提出日】	2026年7月2日
【会社名】	セレンディップ・ホールディングス株式会社
【英訳名】	SERENDIP HOLDINGS Co.,Ltd.
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長兼CEO 竹内 在
【本店の所在の場所】	愛知県名古屋市中区錦一丁目5番11号
【電話番号】	052-222-5306(代)
【事務連絡者氏名】	取締役CFO 北村 隆史
【最寄りの連絡場所】	愛知県名古屋市中区錦一丁目5番11号
【電話番号】	052-222-5306(代)
【事務連絡者氏名】	取締役CFO 北村 隆史
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 (東京都中央区日本橋兜町2番1号)

1【提出理由】

連結会社の財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況に著しい影響を与える事象が発生したため、金融商品取引法第24条の5第4項及び企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第19号の規定に基づき、本臨時報告書を提出するものであります。

2【報告内容】

(1) 当該事象の発生年月日

2026年7月1日（借入実行日）

(2) 当該事象の内容

当社グループは、直近実施したM&Aの資金需要に対して下記のとおり借入契約を締結し実行いたしました。
タームローンの概要

借入先	株式会社商工組合中央金庫
借入人	セレンディップSPC3号株式会社（当社連結子会社）
借入金額	3,000百万円
借入期間	8年
借入金利	変動金利（基準金利＋スプレッド）
借入実行日	2026年7月1日
担保の有無	有
財務制限条項	<p>1．セレンディップSPC3号株式会社及び当社に関する2028年3月期以降の各決算期末の連結貸借対照表上の純資産の部の合計金額を、直前の各決算期末における連結貸借対照表上の純資産の部の合計金額の75%を維持すること（2027年3月期におけるセレンディップSPC3号株式会社は当初出資額から日建産業M&Aに係る費用を控除した金額の75%以上を維持）。</p> <p>2．セレンディップSPC3号株式会社の2028年3月期以降の各決算期末の連結経常利益（但し、のれん償却費相当額及び日建産業M&Aに係る費用を足し戻す）を2期連続で赤字としないこと。</p> <p>3．当社の2027年3月期以降の各決算期末における連結経常利益（但し、のれん償却費相当額及び日建産業M&Aに係る費用を足し戻す）を赤字としないこと。</p>

コミットメントラインの概要

借入先	株式会社商工組合中央金庫
借入人	セレンディップSPC3号株式会社（当社連結子会社）
極度額	500百万円
契約締結日	2026年6月29日
契約期間	8年間（2026年7月1日～2034年6月30日）
担保の有無	有
財務制限条項	同上

(3) 当該事象の連結損益に与える影響額

当該事象の発生による2027年3月期の連結業績への影響は軽微であると見込んでおります。

以上